



**MORIOKA**  
ROTARY CLUB WEEKLY

第29回例会(3月9日)  
平成30年3月16日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10 会 長 飯塚 肇  
川徳デパート内 幹 事 星 克彦  
例 会 場 同上 TEL 019(651)1111(代) 会 報 伴 亨  
例 会 日 毎週金曜日12時30分~ クラブ事務局 TEL 019(653)5682  
http://www.morioka-rc.jp/ FAX 019(653)5622

RI会長テーマ ROTARY: MAKING A DIFFERENCE. 'ロータリー:変化をもたらす'... イアン H.S. ライスリー  
盛岡RC会長テーマ —もう一度、奉仕— 飯塚 肇



## 会員卓話

### 『私の弁護士駆け出し時代』

熊谷法律事務所 所長  
熊谷 隆司 君

私が司法研修所を卒業して弁護士になったのは、昭和55年4月のことでした。登録は東京弁護士会、新宿駅西口にごく近い名波法律事務所のいわゆる「イソ弁」(勤務弁護士)として弁護士としての第一歩を踏み出しました。

名波法律事務所は、新宿専門店会や上場建設会社などの顧問もしていましたが、基本的には、借地借家や相続などの一般事件を取り扱う、弁護士2人、事務員2人の典型的な「マチ弁」といべき事務所でした。

私の給与等の条件は、月給手取り月23万円、賞与年間4ヶ月、個人事件受任可というものでした。修習生時代の月給がおよそ11万円でしたから、いきなり月給が2倍以上となり、高給取りになった気分がしばらく続きました。

名波法律事務所に勤務して1ヶ月も経たない4月下旬、新宿にあるビルの2つのフロアの明渡し交渉がまとまり、明渡し料としておよそ1億7,000万円を当方が受け取るという取引にボス弁の名波先生らと共に立ち合うことになりました。当方の依頼者が現金での取引を望んだため、銀行員を立ち合わせ、アタッシュケースに詰め込んだ現金を紙幣計算機で数えてもらいました。帯封した100万円を手にしたこともなかった私は、その金額の大きさに圧倒され東京での事件の規模の大きさにビックリしたことを今でも忘れられません。

弁護士1年目の昭和55年11月、栃木県川治温泉の川治プリンスホテル(西武系列のホテルではありません)で火災が発生、昼間であったにもかかわらず、死者45名、負傷者22名と旅館、ホテルとしては戦後最悪の犠牲者を出す火災事故が発生しました。大惨事となったのは不幸な要因が重なった結果でした。ホテルの宿泊客は、東京から紅葉見物に行った老人クラブの人たちで、名波事

務所は高円寺の老人クラブと縁があって、被害者側の代理人となって賠償問題の交渉を担当することになりました。相続関係の確認、賠償額の算定など、法律的処理としては難しくなかったものの、被害者が多数だったため、受任後、しばらくの間は休日を返上して仕事に取り組みました。ホテル側は、被害者側に全体で8億円余りを支払ったと言われていますが、刑事事件としては、最高裁が、ホテル、旅館の経営者に防火、防災責任があることを判例上初めて明確にして消防計画がなかったことや改善勧告を無視したことを理由に、元専務で実質的に経営を取り仕切っていた元社長の妻に禁固2年6ヶ月の判決が確定しています。

なお、横井英樹氏が経営していたホテルニュージャパン火災(死者32名)は、川治プリンスホテル火災の2年後の出来事です。

名波事務所は、雑居ビルの中にあっただけ、飛び込みの意外な相談者が来ることもありました。ある時、マンションの賃貸借契約について相談したいという中年の男性を招き入れたところ、最初は、契約の更新などまともな相談だったのが、だんだんマンションでお酒を出して女性に接待させることは契約違反にならないか、客と女性が仲良くなったら自分の責任はどうなるかなどと怪しげな相談をするようになりました。そこで私は、刑事関係の相談は受けないと、この男性にお引き取りいただきました。数ヶ月後、新宿警察署からマンションでの売春防止法違反で逮捕した男が、「弁護士から違法でないとお墨付きをもらっている」と弁解しているので事情を聞きたい旨の電話が私にありました。結局、電話で数ヶ月前の事情を説明して一件落着となりましたが、後日、スポーツ新聞の記事で、怪しげな相談者が行ったことはマントル(マンションとトルコ風呂を組み合わせた造

語)と言って、新しい風俗産業なのだと知りました。新しい風俗業が次々と生まれる新宿ならではの相談として記憶に残るものでした。

イソ弁時代に失敗は付きものです。ある時、ニットシャツ等の卸問屋の依頼で、代金を払わない小売店の店舗に執行官を連れて商品の仮差押えに行ったことがあります。ショーケース以外の引き出しや段ボール内のニットシャツやブラウスなどの商品は全部差押えたものの、ショーケース内の商品については、債務者にこれだけはやめてくれと泣きつかれ、武士の情けであえて差押えをしないで引き上げました。債務者の態度などからしても、すみやかな支払いは間違いないと踏み、仮差押え成功と意気揚々と事務所へ戻ったのでした。ところが、そのことを名波先生に報告すると、烈火のごとく叱られました。名波先生によれば「依頼者は、保証金や弁護士費用など経済的な負担覚悟で自分の権利を守ろうとしたのだし、仮差押えも裁判所から正当と認められた手続きだ。そうだとすれば、君は依頼者のために最善を尽くしたとは言えない。甘すぎる。」というものでした。弁護士のあり方としては、名波先生の言うとおりと納得しました。幸い、この事件は、相手方にも弁護士が就き、数日のうちに全額売掛金を払っても

らって決着しました。

刑事事件でも駆け出し時代の失敗談は数え上げれば切りがありません。例えば、覚せい剤事件で、初犯であることから執行猶予であるとの見通しを持っていたところ意外にも実刑判決になり、あわてて裁判所の中の面会室で控訴したほうが良いと被告人に勧めたところ「執行猶予になるだろう」という先生の言葉を信じていたのに…」と問い詰められたことなどが思い出されます。本当に残念な結果でした。結局、被告人は実刑判決を受け入れ、控訴しなかったが、私は今でもその判決には得心がいかないでいます。

以上のように、起伏に富んだ弁護士駆け出し時代でしたが、振り返ってみると、感性も鋭く、エネルギーも次から次へと湧き出して、何をやっても面白かった時代でした。

弁護士2年目には妻と結婚し、名波事務所には結局29歳から31歳までの3年間お世話になって、昭和58年5月に盛岡に戻ってきました。ときどき東京での楽しかった駆け出し時代を思い出すと、最近では(長い人生なんだからもう2、3年東京でやってきてもよかったかな)とか(東京に残っていたらどんな法曹人生になっていただろう)と思ったりもしております。

## 例会報告

### 第29回例会 平成30年3月9日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司会 飯塚 肇会長
- ・ロータリーソング 我らの生業
- ・四つのテスト音唱
- ・ゲスト タンバンペンストン シラナットさん(米山記念奨学生)
- ・会長報告 飯塚 肇会長
- ・入会祝 佐藤重昭・坂本広行・勝 雅行君
- ・誕生祝 佐藤重昭・荒川鉄平君
- ・結婚祝 勝 雅行・荒川鉄平・長野隆行・岩野法光・伴 亨・畠山将樹君
- ・幹事報告 星 克彦幹事

### 【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.=3月14日(木)は、「春の夜例会」のため夜例会に時間変更

### 【ニコニコBOX】

- ◆砂子田 智君…3月20日から25日にかけて、仙台市の電力ビルにおきまして、岩手県との共催で、岩手三陸の文化と観光展「春の三陸マルシェ」を開催することとなりました。三陸の復興とラグビーワールドカップの釜石開催を応援いたします。21日のオープンセレモニーには、達増知事にもご出席をいただきます。仙台へのご出張などのご予定がありましたら、是

非、お立ち寄りください。みなさまのお越しをお待ちし、ニコニコします。

- ◆畠山将樹君…熊谷先生のイソ弁時代の貴重なお話、興味深く聞かせていただきました。今度は、強豪の東京弁護士会野球チームの主軸でご活躍されたお話も聞かせてください。ありがとうございます。

### ●メークアップ

地区=長谷川(桂)・橋本・岡村・大平・堺田君。盛岡西R.C.=作田君。盛岡南R.C.=熊谷(祐)君。クラブ委員会=千葉・金子・丸山・長澤・佐藤(仁)・諏訪・米内君。

### 出席報告

会員数/76名

出席数/39名

出席率/55.56%

前々回/95.95%

### プログラムのお知らせ

- ・3月16日(金) 環境保全ポスター表彰式
- 23日(金) 特別休会
- 30日(金) 会員卓話 阿部 広会員
- ・4月6日(金) 会員卓話 岩野法光会員
- 13日(金) ゲスト卓話 フードバンク岩手

●本号編集担当/代・伴 亨